

町営住宅入居申込に必要な書類

必ず提出していただく書類

必要書類	注意事項
町営住宅入居申込書	別紙「記載例」を参考に必要事項を記入してください。 (申込者の自書、押印、連帯保証人の自書、押印が必要。) ※連帯保証人には別紙「連帯保証人になられる方へ」をお渡しいただき必ず本人が承諾したうえで申込書に自書、押印いただいでください。
所得証明書又は非課税証明書 (「仕事をしていない学生」を除く 16 歳以上の方、全員必要。連帯保証人になられる方も必要。)	・最新の所得証明書又は非課税証明書 ※1月1日に住民登録していた市町村で発行されます。 ※所得のある方のうち、前年から当町に住民登録があり、給与・年金所得のみの方又は確定申告済の方は、源泉徴収票、年金払込通知書、確定申告書写しを所得証明に代えることができます。
証明願 (住宅申込用) (平取町に住所のある方)	税金・使用料等に未納がないことの証明願 (入居予定者全員と連帯保証人になられる方の分が必要) ※町税等の滞納がないことが、入居者資格となります。
納税証明書 (平取町に住所のない方)	住所のある市町村で交付請求。 ※税金の滞納がないことが、入居者資格となります。

※申込資格については収入基準等の制限があります。(申込の資格参照)

状況に応じて必要となる書類

必要書類	注意事項
住民票	町外者は世帯全員の本籍などを全部記載されたもの
戸籍謄本 (全部事項証明書)	同居予定者が確認できる戸籍全員の情報を載せたもの
結婚予定の方がいる場合	結婚予定証明書(様式は任意ですが、媒酌人や両親が証明したもの)
申込年の1月2日以降に就職又は転職した方がいる場合	・給与支払証明書 ・事業等の収支明細書
近日中(約1ヶ月以内)に就職又は転職する予定の方がいる場合	・給与支払見込み証明書 ・事業等の収支見込み証明書
退職した方がいる場合	勤務先の退職辞令
失業中で雇用保険受給者がいる場合	雇用保険受給資格者証の写し
障がい者の方がいる場合	身体障害者手帳又は養育手帳の写し
生活保護世帯の場合	生活保護受給証明書
住宅の立退き請求をされている場合	家主からの立退き証明書 (自己の責めによらない場合のみ)
身元引受書	単身入居の場合等は必ず必要
海外に1年以上居住しており、日本での課税がされない場合	パスポートの写し (本人の顔写真が載っているページ、渡航歴が分かるページ)

申込にあたっての注意事項など

- ・申込書記載事項及び添付書類については、事実と相違ないこと。
- ・事実と相違する申込をした場合は入居決定又は立退き請求があった場合は異議を申し立てないこと。
- ・申込書に記載した書類の実態調査等について、妨げ又は拒絶しないこと。
- ・申込者 (同居予定者含む) 及び連帯保証人は暴力団ではないこと。
- ・ペット類の飼育や大型車両の駐車など、他に迷惑を及ぼす可能性のある行為は行わないこと。

入居者の資格

(1) 一般世帯の資格

次の①～⑦に全てに該当していなければなりません。

- ①現に同居し、又は同居しようとする親族があること。
 - ・婚約者は、婚約証明を提出していただきます。
 - ・単身者は、原則申込できる住宅が決まっています。(2DK、40㎡以下の住宅のみ)
- ②収入基準額が基準内であること。
- ③入居決定後、当町に住民登録する人。
- ④現に住宅に困窮していることが明らかな者。
- ⑤連帯保証人があること。
- ⑥税金等の滞納がないこと。
- ⑦暴力団員でないこと。

(2) 裁量世帯の資格

上記(1)一般世帯の資格の②～⑦までの各号全てに該当し、収入基準額が裁量世帯の基準内であるほか、下記のA～Iいずれかに該当しなければなりません。

- A. 入居者または同居者に身体障がい者(1～4級)がいる世帯
- B. 入居者または同居者に精神障がい者(1～3級)がいる世帯
- C. 入居者または同居者に知的障がい者(1～2級)がいる世帯
- D. 入居者または同居者に戦傷病者(特別項症から第1款症まで)がいる世帯
- E. 入居者または同居者に被爆者(厚生労働大臣認定を受けた者)がいる世帯
- F. 入居者または同居者に引揚者(本邦へ引き上げ後5年を経過していない者)がいる世帯
- G. 入居者または同居者にハンセン病療養所入所者がいる世帯
- H. 60歳以上の者で構成されている世帯
- I. 60歳以上の者と18歳未満の者で構成されている世帯
- J. 小学校就学前の子供がいる世帯

(3) 収入基準

入居をしようとしている世帯全員の政令月収が15万8千円を超えないこと。裁量世帯については21万4千円を超えないこと。

政令月収＝(年間総所得－扶養控除等)÷12ヶ月

○年間総所得

- ・給与所得・事業所得・雑所得・不動産所得などで、譲渡所得などの一時的な所得を除きます。
- ・給与所得は、収入ではなく、給与所得控除後の金額です。
- ・給与所得には、パートやアルバイトなどによる所得を含みます。
- ・公的年金等に係る雑所得も、収入ではなく、控除後の金額です。

○扶養控除等

- ・同居親族または扶養親族：1人につき38万円
- ・老人控除対象配偶者または老人扶養親族(70歳以上)：1人につき10万円
- ・特定扶養親族(満16歳以上満23歳未満で所得が38万円以下の方)：1人につき25万円
- ・障がい者(身体3～6級、精神2級、療育B1・B2)、寡婦、寡夫：1人につき27万円
- ・特別障がい者(身体1・2級、精神1級、療育A)：1人につき40万円
- ・寡婦または寡夫の方の所得金額が27万円未満である場合：その額

町営住宅の申し込みから入居までの流れ

1 募集（まちだよりにより、毎月定めた期間の公募）

必要書類の提出と申し込み



2 審査、入居者選考委員会

複数の申し込みがあった場合、入居者の選考は、住宅に困窮する実情を調査し、学識経験者及び民生委員等で組織する委員の意見を聴き住宅に困窮する度合いから決定



3 選考結果の連絡（入居決定者へ許可通知）



4 住宅入居の手続（入居決定者は、決定のあった日から10日以内に、手続き）

（1）連帯保証人の連署する請書 他

（2）敷金の納付

※期間内に手続をしないときは、入居の決定を取り消すことがあります。



5 住宅入居可能日から7日以内に入居

入居届、水道使用開始届等の提出。カギの渡し。

入居許可になった場合、必要となる書類など

入居決定に必要なもの

入居決定者には許可書と関係書類を送付します。

○請書

○印鑑証明書（入居者本人と連帯保証人）

○敷金（住宅料の2ヶ月分）

○誓約書

○入居届

○住宅造作点検確認書

○その他、状況に応じて必要な書類（身元引受書等）

入居許可後の注意事項等

①敷金は、家賃の2ヵ月分を入居手続きのとき納入していただきます。

②入居は、別途通知する入居指定日より原則として入居していただきます。

③町営住宅では犬、猫、鶏、鳩などの動物を飼うことは禁止しています

④電気料金、水道料金、汚物塵芥の処理に要する費用、共同施設、給水施設及び污水处理施設の使用又は維持運営に要する費用は入居者負担となります。

⑤毎年の収入申告により、毎年家賃が変更します。収入額の調査において「高額所得者」等に該当する収入があると認められたときは、一定の期間を定め、住宅の明け渡しを請求する場合があります。

⑥不正の行為によって入居したとき（虚偽の申告等）、家賃等3月以上滞納したとき、住宅等を故意にき損したとき、無断で模様替え若しくは増築をしたとき等は、住宅の明け渡し請求する場合があります。

⑦灯油タンク（ホームタンク）、暖房機器（ストーブ）、照明（蛍光灯等）、テレビアンテナの用意が必要です。浴室に風呂釜はついていません。一部の住宅では、給湯器（ボイラー）が設置されています。

その他の手続き

・住民異動、水道、電気、ガス、電話、郵便局等への届出等。

申し込み先、お問合せ先

平取町役場建設水道課財産管理係（役場庁舎 2 階）

〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地

TEL 01457-2-2226 FAX 01457-2-3988

役場開庁時間：月～金曜日（祝祭日・年末年始除く）午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

その他の申し込み先

振内支所（平取町振内町 28 番地 11 TEL 3-3211）

貫気別支所（平取町字貫気別 129 番地 6 TEL 5-5204）